

# グリーンハート



No. 86 6月号 発行日 平成25年6月20日

## 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞 「はかた花と緑の会」

### 第24回全国「みどりの愛護」のつどいに参加して 《はかた花と緑の会 濱野エイ子さん》

5月18日（土）熊野灘臨海公園（三重県紀北町）において第24回「みどりの愛護」のつどいがあり、花と緑に顕著な功績があった団体に国土交通大臣表彰があり、全国78団体の表彰に私たち「はかた花と緑の会」も選ばれ、驚きと喜びで地域代表3名で出席しました。



好天に恵まれた式典には、緑化活動に取り組む、関係者800人が参加しました。ウエルカム演奏（木本高等学校吹奏楽部）にはじまり、三重県各地から集まった演技・演奏による伝統芸能（馬越峠/喜び、新・権兵衛踊り）や、皇學館大学雅楽部による蘭綾王など、はじめて目、耳にするもので楽しませて頂きました。

続いて式典に皇太子さまも出席されました。

「みどりの愛護」活動事例発表（ツツラト峠を守る会・三重県）の後、第24回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰があり、皇太子さまは、「日頃から活動に携わっておられる皆さんとともに出席できることを嬉しく思います。豊かな緑は私たちの暮らしにゆとりと潤いをもたらします。「みどりの愛護」活動への取り組みは大変意義深いもので、皆さんの努力に深く敬意を表します。」とお言葉があり、式典終了後大勢の参列者が見守る中、皇太子さまはカワツザクラを記念植樹、私たちも一緒しました。



地域代表の3名で参加



伊勢神宮でパワーをもらいました

参加された皆さまと交流の時間が取れなくて残念でしたが、終了後、伊勢神宮にお参りしました。二千年の昔から、変わらぬたたずまいを今日に伝えていられると言われていただけあり、豊かな緑の森に囲まれたひとときを過ごすことができ、心も体もパワーアップして帰着。

これからも、博多の花と緑のまちづくりを目指し取り組んでいきます。

### 目次

- ・「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞 「はかた花と緑の会」 1
- ・福岡県緑化功労者表彰受賞 「森を育てる会」 2
- ・もりもり広がる森林づくり 3
- ・地域の森・花づくり活動支援事業認定団体 下半期受付
- ・緑のコーディネーター体験講座 4
  - ・ハンギングバスケット
  - ・バラの寄せ植えとフラワーアレンジ
- ・ペットボトルハンギング講習会 5
  - ・内野公民館
  - ・老司公民館
- ・緑のコーディネーター等研修会
- ・エクステリアフェアでワークショップ 6
  - ・緑のコーディネーター養成講座
  - ・植物園からのお知らせ

### 記事投稿のしかた

本誌に記事を載せたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面（メール可）で提出してください。7月号（7月20日前後発行）への投稿締切は7月10日です。

### （発行元／事務局）

福岡市住宅都市局  
みどりのまち推進部  
みどり推進課  
TEL711-4424  
FAX733-5590

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課  
メールアドレス：  
anjyu.t@midorimachi.jp  
TEL822-5832  
FAX822-5848

# 第64回福岡県植樹祭に緑の功労者表彰を頂きに参上 油山自然観察の森「森を育てる会」

《油山自然観察の森 森を育てる会 代表 鎌田 隆さん》

5月25日（土）スーツを着こみ張りきって早朝の電車に乗って行きました。

電車を乗り継ぎ、初めての豊前市 宇島駅に降り立つ。

駅には植樹祭の幟も案内も出ていない。あらかじめ地図をみていたので記憶をたよりに道を進む。歩けど歩けどそれらしい建物も見えてこない。途中のお店で聞いてみたら、道を間違えたようで汗をかきながら交流センターを目指す。

ようやくセンターが見え、入口で人がわさわさしてる。時計を見ると10分前、センターの中から太鼓の音が聞こえ、センターの入口でスタッフさんが「森を育てる会」はまだ来てないの・・・

「すみません」とそのまま、誘導され会場に入り着席。隣は地元の「日本一のアジサイランド」を目指している団体、ステージでは開会の挨拶が山崎副知事、後藤市長、市議会の議員さんなどのご挨拶で式典が始まった。

式典の最初が「福岡県緑化功労者 福岡県知事賞」の表彰。名前を呼ばれ、壇上へ。山崎副知事から賞状を受け取る。裏返したらまな板になりそうな立派な賞状と記念品（漆器の菓子盆）を頂き握手してもらいました。

その後、植樹祭の大会テーマに選ばれた子どもたちの標語の表彰があり、最後に大会テーマとして採用された最優秀賞の「みんなで守ろう 豊かな緑と きれいな海を」を考えた小学生が表彰されました。

苗木の贈呈や緑の少年団による「みどりの誓い」そして次回の開催地八女の三田村市長さんの挨拶があり、閉会となりました。

次に場所を外の芝生地に変え、後藤市長の挨拶の後に河津桜の記念植樹を行いました。

地元の方々は午後には植樹のため、「アジサイランド」に行かれ植樹を行われたようです。

「森を育てる会」の活動は今年で18年目を迎え、最初の5年ぐらいは大苗木を育てるための草刈りに取り組み、常緑樹の除伐やクヌギ・コナラの間伐に組み込んだ10年、ようやくこの頃から樹液のクヌギやコナラにカブトムシやクワガタ、スズメバチが見えはじめ、甲虫調査が始まりました。

ここ数年は林床の草本類が育つ「明るい森」を目指して常緑樹の萌芽枝や実生苗に取り組んできました。歴代の会員さんや今の会員みんなの知識、体力、創意工夫とみんなの「思い」でここまでがんばってきました。今回の受賞もみんなの「思い」があり、賞を頂けたのだと思います。現在、新たな5ヵ年計画を作成中ですが50年先、100年先のカブトムシの森に思いをめぐらし奮闘中です。

昨年の国土交通大臣表彰に続き、今回の功労者への推薦や日頃の活動の助成をしていただいている緑のまちづくり協会さんや、市民の森協会さん、自然観察センターの皆さんに感謝し、生き物や植物、会員や市民の皆さんで「にぎやかな森」にするためにケガの無い、楽しい活動を末永く続けられるように気持ちを引き締めて活動していきたいと思っております。



豊前市立多目的文化交流センターで開催された式典会場の前で…



河津桜を記念植樹



木製の立派な賞状

## 油山自然観察の森 森を育てる会

〒811-1355

福岡市南区大字松原855-1

TEL: 092-871-2112

FAX: 092-801-8661

<http://www.morikai.org/index.html>

mail: aburayama@morikai.org

※会では活動説明会に限らず随意、入会、活動への体験を受け付けています。



# 第1回もいもいひろがる森林づくり～森はきれいな水を作る～ 2000本の植樹祭レポート NPO法人福岡グリーンヘルパーの会

《NPO法人福岡グリーンヘルパーの会・  
緑のコーディネーター 藤井 武さん》

【開催日】 平成25年3月2日（土）

【場所】 糸島市 白糸地区

【時間】 午前9時～午後3時

【参加者数】 約350名



植栽前の記念撮影

当会は、昨年度からコカコーラ「いろはす」の地元の水  
応援プロジェクトに福岡県代表として参加しています。プ  
ロジェクトからの寄付を受けて3月、糸島市の水源地であ  
る白糸地区で広葉樹2000本の植樹祭を行いました（カ  
エデ、シロダモ、クヌギ、アラカシ、タブ、スダジイ等）

植樹地は、昨夏の北部九州豪雨によりおよそ1200㎡の  
針葉樹林が流失してしまった場所で、高度約420mの山中  
です。

植樹祭当日、参加者は「市役所駐車場」「二丈地区」  
「志摩地区」それぞれの集合場所より貸切バスに分乗し、  
植樹会場に向かいました。

開会式、関係者挨拶の後、植樹方法の説明、準備運動を  
行い午前10時50分に植樹を開始しましたが、植樹地に  
敷き詰められた倒木チップにスコップが入らず悪戦苦闘！

地元の漁業関係者や企業関係者の力強い作業、参加者数  
の多さに助けられて何とか時間内に予定本数の植樹を終え  
ました。

午後からは、2班に分かれて植物観察会と野鳥観察会を  
行い午後3時に350名揃って現地をあとにしました。

今回は針葉樹に変えて、水源涵養機能に優れる広葉樹を  
植樹しましたが、この苗木たちが周りの木々に負けずに大  
きく育ってくれることを祈ります。



チップに悪戦苦闘



植栽中の全風景

## 地域の森・花づくり活動支援事業認定団体 下半期受付

当協会が推進しています“地域の森・花づくり活動支援事業”を広く活用していただけるよう、下半期の認定団体の申請を下記のとおり受け付けます。

申請期間は  
7月1日(月)から7月30日(水)までです。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【問合わせ先】

（公財）福岡市緑のまちづくり協会

みどり課 安重（あんじゅう）

TEL：822-5832

FAX：822-5848



地域の花づくり活動団体「城花クラブ」

# 緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

## ■ハンギングバスケット

《緑のコーディネーター 黒瀬恵子さん》

【日 時】5月15日（水）14：00～16：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所

【講 師】黒瀬恵子 田中美智子・吉松晃子

講座の開催時期に適した植物で、花期が長く初心者でも扱いやすいインパチェンスを選び、全体のバランス、出来上がりのフォルムなどを考えて苗の注文を入れ、講座の1週間前に入荷した苗は、1ケース28個から12個に間隔を広げて液肥を与え、日当たりの良い場所で管理しました。

講座では、ヘデラ（アイビー）の分け方、インパチェンスが数日して立ち上がった時に容器を覆うような入れ方、根鉢と根鉢の間に土を入れる方法など、細かい注意点も指導しました。

会場内では、ハンギングバスケットマスターのスタッフ2名が、参加者の様子を見ながらサポートしました。

苗を自宅で管理している時は、毎日、天候を気にしながら水やり等に気を遣いましたが、出来上がった作品を見て「わーきれい」と、喜んでくださったので苦労が一気に報われました。



机の上で配色を考えて並べてみます



インパチェンスの華やかな作品が完成

## ■バラの寄せ植えとフラワーアレンジ

《緑のコーディネーター 西村愛子さん》

【日 時】5月18日（土）14：00～16：00

【場 所】東平尾公園レベルファイブスタジアム 会議室

【講 師】石井康子・渡辺しおみ 西村愛子

バラの季節に合わせて「バラづくし」の講座を開催しました。前半は石井康子さんの担当で「バラの寄せ植え」を行いました。まず、バラの歴史や種類について、版画や本を見ながら興味深いお話がありました。

寄せ植えは2種類でしたが、ミニバラ（グリーンアイス）とカレックスのゴールドの色でモダンな作品に仕上がりました。

後半は渡辺しおみさんの担当で「フラワーアレンジ」を作ってもらいました。最近のバラのトレンドや、3種類の異なる咲き方をするバラについて説明があり、野花も加えて自由に作ってもらいました。

皆さん、育てる楽しさ（寄せ植え）と、見る楽しさ（アレンジ）の2種類の作品に満足されていました。会場はバラの香りに包まれて、最後にバラ水も飲んでいただき、まさに「バラづくし」の1日でした。



バラづくしの2作品が完成



バラの寄せ植え

バランスを考えて植えていきます



フラワーアレンジ

カゴから溢れるイメージで自由に活けます



## ペットボトルハンギングの講習会開催

《緑のコーディネーター 石井康子さん》

「グリーンノート」で講座内容を紹介したのをきっかけに、2ヶ所の公民館から講座の依頼がありました。

### ■内野公民館（早良区）

【開催日】5月16日（木）

第2回「高齢者ふれあい学級」の体験講座として“エコ・簡単・素敵”の「ペットボトルハンギングの講習会」を致しました。参加者は33名、熱気に包まれた会場でした。

前半は、いろいろなベゴニアの紹介と栽培のポイントについてのお話、後半は作品作りでした。2ℓの角型ペットボトルを使って、側面にスリットを入れ、植物4個入れました。すがすがしい緑葉のベゴニア、花色はピンクと赤、アイビーは根分けして自由に入れてもらいました。

33個の個性溢れる素敵な作品が出来上がりました。完成後は作品をテーブルに飾り“嬉しい・素敵・楽しかった”の笑顔で鑑賞してくださいました。たくさんの「花笑み」が咲いた講習会でした。



和気あいあいと作っていきます



会場いっぱいの受講生で盛況でした

### ■老司公民館（南区）

【開催日】5月31日（金）

第1回「エコROJ講座」として23名の参加がありました。講座内容・花材は内野公民館と同じですが、ベゴニアをおしゃれな銅葉にし、個性豊かで華やかな作品が出来上がりました。

完成後はそれぞれの素敵な作品を皆で見て回りました。その後作品をテーブルに飾り和やかな笑顔のお茶会になりました。

職員さんの作品は、玄関に向かうスロープに飾っていただき来館者を出迎え、皆さまに喜んでもらっています。

まちの花飾りになりとても嬉しいです。有難うございました。



ひとつずつ丁寧に植えていきます



管理の方法を熱心に聞いています



作品を手に記念撮影



スロープに飾ってみんなで楽しんでいます

## 緑のコーディネーター等研修会（第2回）のご案内 ～きれいな花壇をつくるには～

今回は、花壇デザインの考え方および花壇図面の書き方についての座学に加え、実習も行います。緑のコーディネーターさんはもちろん、地域の森・花づくりの活動団体の皆さまも是非ご参加ください。詳しい内容は同封の案内をご覧ください。





# エクステリアフェアでワークショップ (活動報告)

5月17日(金)～19日(日)の3日間、福岡国際センターで「趣味と癒しのガーデンライフ～エクステリアフェア2013in九州」が開催されました。

昨年に引き続き、緑のコーディネーターさんが講座を担当されました。どの講座も好評で来場された皆さんに楽しんでいただきました。



5月17日午後・18日午前  
「癒しのこけ玉づくり」  
担当：井上妙子さん



5月19日午前  
「多肉植物の寄せ植え」  
担当：渡辺しおみさん



5月19日午後  
「カラーサンドで作るグリーン  
ポット」  
担当：西村愛子さん

## 緑のコーディネーター養成講座(6期生)開講

2年に1度開催される「緑のコーディネーター養成講座」が、6月11日(火)から始まりました。今年度は41名の受講生でスタートしました。受講生の皆さんのちょっと緊張した顔と、真剣な眼差しを見ると、こちらにも新鮮な気持ちになります。

先輩コーディネーターさんの応援をよろしくお願いいたします。



## 福岡市植物園からのお知らせ

こんにちは福岡市植物園です。

植物園では6月5日から「ハカタユリ」が開花を始め、およそ200輪の花を咲かせました。

博多の名前を冠したこのユリは中国原産で、鎌倉時代に食用、観賞用として博多に渡来したと言われています。日本国内ではウイルス病やイノシシの食害等によってほぼ絶滅状態で、国内の植物園などでもなかなかお目にする機会はありません。ハカタユリは、花卉の花色が黄色から日がたつと白色に変化するのが特徴です。

植物園では平成18年度から組織培養によるハカタユリの増殖を進め、平成23年11月に植栽しました。今年は株がさらに充実し、昨年より多く開花しました。今回ご覧になれなかった方はぜひ来年お越しください。

○展示会

- ・カトリア パープラタ展 6/25(火)～6/30(日)
- ・写真基礎講座受講者作品展 6/25(火)～7/7(日)

☆植物園ホームページ

<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



ハカタユリ開花の様子



ハカタユリ(右が咲き始め)